

普及活動情勢報告（令和8年6月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

地域の農地を守っていくために！ ～一般社団法人四万十農産通常総会～



5月27日、影野町民会館で令和7年度一般社団法人四万十農産が通常総会を開催し、各集落営農組織の代表者や関係機関職員14名が参加しました。

農業改良普及所からは、育苗から田植えまでの栽培管理や気象予報の情報提供、夏場の熱中症対策の実施を呼びかけました。

結果、熱中症対策フローを作成して事務所に掲示する方向が示されました。

農業改良普及所は、今後も地域の農地を守っていくために、組織運営や、水稻栽培における省力化技術などの情報を提供します。

令和8年度の普及活動について ～第1回高南地区農業改良普及推進協議会～



6月4日、農業担い手育成センター会議室で令和8年度第1回高南地区農業改良普及推進協議会を開催し、農家代表や関係機関から委員8名が参加しました。

農業改良普及所から今年度の普及計画の説明、基盤整備についての情報提供を行い、その後意見交換を行いました。

委員からは、SAWACHI推進や高温対策、新規就農者確保など多岐にわたる内容について質問や意見がありました。

農業改良普及所は、委員から出た意見等を今後の普及活動に反映し、地域や農業の課題解決に取り組みます。

地域の農業について知ろう！ ～窪川高校出前授業 四万十とまと株式会社見学～



6月10日、四万十とまと株式会社で、窪川高校3年生7名に対する出前授業を開催しました。

農業改良普及所は、出前授業実施に当たり内容や日程調整等を行いました。

当日は、四万十とまと株式会社で、トマト、パプリカを栽培している高軒高ハウスと併設されている選果場を見学しました。

生徒からは、導入設備の目的や機能、会社での働き方等についての質問があり、興味が湧いている様子でした。

農業改良普及所は、今後も関係機関と協力して出前授業実施に取り組めます。

シシトウの出荷に向けて ～J A高知県四万十シシトウ研究会出荷検討会～



6月17日、J A高知県四万十支所でシシトウ研究会が出荷検討会を開催し、生産者8人が参加しました。

農業改良普及所は、盛夏期に向けたかん水、追肥管理、病虫害防除、熱中症対策について情報提供を行いました。

生産者からは、「黒枯病に注意したいので、発生条件を知りたい」「これからの時期に向けて熱中症対策をしっかりと行っていきたい」等の声が聞かれました。

農業改良普及所は、今後も適正なかん水管理、病虫害防除の徹底を指導することで、シシトウの生産安定に取り組みます。

昔野菜について学ぼう！ ～昔野菜学習、種とり体験～



6月18日、四万十町立十和小学校で4年生10名が昔野菜（昔カブ、昔ダイコン、昔高菜）の種とり体験を行いました。

農業改良普及所は、地元農家、J A、役場など関係者らと食育活動を通じて昔野菜の食文化を児童に伝えています。

当日は「昔野菜をつなぐ大切さ」について野菜ソムリエによる説明と種とり体験を行いました。

農業改良普及所は、関係機関との調整、児童の種とり体験を支援しました。

児童からは「家は農家だけど種を取るのは初めて」「野菜によって種の大きさが違う」という声がありました。

農業改良普及所は、今後も関係機関と連携し、栽培管理の助言を通じて食文化の継承を支援します。